

北っ子

～「わくわく」と「達成感」で笑顔あふれる学校～

6月 プールの季節になりました

6年生が掃除してくれたプールに水が入りました。
空の青を映した水面は、とてもきれいに輝いています。

これから安全に気をつけながら水泳の学習を行っていきたいと思います。
去年より少しでも速く・遠くまで泳げるようになるといいですね。

4月の始業式の時、子どもたちに「ちゃぼる」を頑張りましょうという話をしました。
「ちゃぼる」とは
ちゃ・・・チャレンジする
ぼ・・・ぼかぼか言葉を使う
る・・・ルールを守る

自分の記録にチャレンジし、頑張っている友達をぼかぼか言葉で応援し、
安全に学習を進められるようにルールを守って、素敵なプールの思い出
をつくってほしいと思います。

水泳が苦手だった私。
初めて25m泳げた時、スタートした
向こう岸を振り返り、あんな遠くから
泳げた自分をとても誇らしく思ったのを今でも思
い出します。
そんな思いを子どもたちにも味わわせたいですね。

宿泊自然教室に行きました

6月4・5日。5年生が宿泊自然教室で北山少年自然の家に行きました。初日は小雨が落ちるあいにくの天気でしたが、そんなことで負ける「北っ子」ではありません。元気に外での活動もやっけてきました。貴重な体験であったとともに、冷たい雨の中でも、仲間の温かさや頑張れる自分に出会えたのではないのでしょうか。



さて、お知らせしたいのは、出発の日のことです。

朝、体育館に集合し、5年生だけで出発式を行いました。そのあと、バスに乗り込み、北山少年自然の家に向かうのですが、体育館の周りには、たくさんの他の学年の子供たちの姿。「いってらっしゃ〜い」「がんばれ〜」など、大きな声で叫びながら見送りをしてくれました。中には「へびやハチに気をつけて」など大きなカードを準備して見送ってくれる子もいました。

とても温かい子どもたちだと思いました。だから5年生は雨にも負けず、自分に挑戦することができたんだと思いました。素敵な子どもたちですね。

